



井草高校は、攻めが速く、本校のディフェンスが追いついてない場面が多かったです。また、スリーポイントシュートを多く打っていました。ディフェンスも粘り強くついていました。ダブルチームを仕掛ける場面が多かったです。

試合中の声掛け、コミュニケーションが取れていてすごく良いと思いました。

本校は、シュート率はとてもよかったです。スリーポイントシュートやゴール下のシュートが高確率で入っていました。また、スティールしたり、トランジションを意識してできていたので速攻が効いていました。Bチームは、粘り強いディフェンスでスティールやパスカットをよくしていました。ベンチの盛り上がりはすごく良かったです。ディフェンスが追いついていない場面でもベンチからの声で追いついたりしていました。

しかし、ディフェンスが追いついていなく、自分のマークマンしか付いていなかったことが多くカバーができず、シュートを打たせてしまう場面が多かったです。また、ゴールに向かう時に周りの戻りが遅かったのでシュートチャンスを失ってしまうことが多かったです。今回の試合でよく反省したいことが、スクリーンアウトができていないことです。オフンスリバウンドが取られていることがとても多かったです。ジャンプしてボールを取りに行く前にスクリーンアウトで相手を押さえてからいくことを徹底したいです。中が動いていない場面も多かったです。

今回の試合で1番目立った反省はスクリーンアウトとディフェンスです。どちらも共通して言えることは、視野が狭くなってしまっていることです。周りを見て動けるようにしていきたいです。ベンチの盛り上がりはどんな試合になっても続けていきたいと思いました。

